



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			2月26日	2月27日	2月28日	3月1日	3月2日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2250	3.2500	3.2480	3.2520	3.2530	+0.0010
	BRL/JPY	Spot	33.15	33.03	32.86	32.65	32.50	-0.15
	EUR/USD	Spot	1.2314	1.2232	1.2201	1.2267	1.2329	+0.0062
	USD/JPY	Spot	106.91	107.36	106.69	106.19	105.72	-0.47
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.526	6.535	6.525	6.506	6.491	-0.015
	Future	1Year(p.a.)	6.698	6.707	6.678	6.671	6.627	-0.043
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.670	2.728	2.728	2.770	2.810	+0.040
	USD	1Year(p.a.)	3.012	3.054	3.105	3.115	3.145	+0.030
株式	Bovespa指数		87,652.63	86,935.44	85,353.59	85,377.81	85,761.34	+383.53
CDS	CDS Brazil 5y		150.24	151.66	156.77	159.66	157.58	-2.08
商品	CRB指数		196.750	195.394	193.949	193.948	194.118	+0.171

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 今週のリアルは週を通して方向感を欠く展開が続き、3.25台へ小幅下落。
- 今週のリアルは3.2360で寄り付き、週初に週間高値3.2230を付けた。その後、パウエル米FRB議長の議会証言の内容を受けて米金利が上昇し、ドルが主要通貨に対して買われたことでリアルは下落に転じた。週後半には週間安値3.2700を付けたが、その後に大口の資金流入に支えられて下げ幅を縮小。結局3.2530で週越した。
- 26日に発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2018年が2.80%から2.89%に上方修正され、2019年は3.00%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が3.81%から3.73%に下方修正されたが、2019年は4.25%で据え置き。年末の為替レートは2018年が3.30、2019年は3.39でそれぞれ据え置かれた。
- 27日、パウエルFRB議長が議長になってから初の議会証言を実施。米経済およびインフレ上昇圧力を背景に、3回と見られている年内利上げ回数について増やすことを検討する可能性が示唆された。
- 28日に発表された1月の伯全国失業率は12.2%となり、前月の11.8%から上昇。但し、季節要因によるものとの見方から市場への反応は限られた。

3. 今週のチャート&ハイライト



2017年実質GDPは3年振りにプラスへ転換

1日に発表された伯実質GDPは、2017年通年の成長率が+1.0%と、2016年の▲3.5%から3年振りにプラスに転じた。個人消費や農業が堅調だったことや、資源価格の回復が主な背景。インフレ低下を受けて伯中銀が積極的に利下げを実施したことも成長要因となった。結果は想定内の範囲内だったことからボベスパ指数等、市場の反応は限定的。2018年の成長率は約2.9%の水準が伯中銀による予想集計で見込まれているが、今年に入り財政再建を巡る不透明感から格付け会社が相次ぎ伯国債の格下げを実施。10月の大統領選挙による政治不安再燃の可能性も抱える中、同国が緩やかな成長を今年も継続できるかに注目が集まる。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に際して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。



4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.20－3.30

来週のレアルは週末に主要経済指標の発表を控える中で揉み合う展開を予想する。国内では9日に発表される2月の物価インフレ率(IPCA)が注目。3月COPOMでの利下げ有無を占う上で直近のインフレ動向に注目したい。尚、2日時点で金利先物市場は3月会合での0.25%の追加利下げを約60%織り込んでいる。米国では9日に2月雇用統計が発表予定。今後の物価見通しが注目される中、賃金上昇によるインフレ圧力が意識されれば、米金利上昇によるリスク回避姿勢の強まりからレアル相場が不安定になる可能性に留意する必要がある。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FIPE消費者物価指数(月次)	-0.22%	-0.42%	0.46%
ブラジル	PPI 製造業(前月比)	--	0.40%	0.30%
ブラジル	PPI 製造業(前年比)	--	4.04%	3.91%
ブラジル	CNI Consumer Confidence	--	102.7	102.9
ブラジル	登録雇用創出合計	58000	77822	-328539
米	ミシガン大学消費者マインド	99.5	99.7	99.9

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	3/5	貿易収支(週次)	Mar/4	--	--
ブラジル	3/6	鉱工業生産(前月比)	Jan	--	2.8%
ブラジル	3/6	自動車生産台数	Feb	--	216834
米	3/6	耐久財受注(前月比)	Jan	--	-3.70%
ブラジル	3/7	FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	Feb	--	0.58%
米	3/7	ADP雇用統計	Feb	193k	234k
米	3/7	貿易収支	Jan	-\$52.6b	-\$53.1b
米	3/8	新規失業保険申請件数	Mar/3	--	210k
ブラジル	3/9	IBGEインフレ率IPCA(前月比)	Feb	--	0.29%
ブラジル	3/9	IBGEインフレ率IPCA(前年比)	Feb	--	2.86%
米	3/9	非農業部門雇用者数変化	Feb	200k	200k
米	3/9	失業率	Feb	4.0%	4.1%
米	3/9	平均時給(前年比)	Feb	2.9%	2.9%
米	3/9	労働参加率	Feb	--	62.7%
米	3/9	卸売在庫(前月比)	Jan	--	0.7%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。